

「自主、自立、自信」子供のやればできるの体験を支える学校づくり



いずかし



R 7年5月15日

文責：校長

授業参観・PTA総会

5月2日（金）、今年度最初の「授業参観・PTA総会・学級懇談会」を行ったところ、ご多用の中にも関わらず多数の保護者の方にご来校いただきありがとうございました。

授業参観では、一つ学年が上がったお子様の成長を見つけられましたでしょうか。子供たちは、おうちの方に授業の様子を観てもらうことをとても楽しみにしていたようです。特に、一年生は初めての授業参観ということで少し緊張していた様子でしたが、最後まで張り切って勉強を頑張る姿が見られました。

PTA総会の参加人数は減りましたが、前年度の事業・会計報告と今年度の事業・予算案の承認をしていただきました。一人一役も含め、今年度のPTA活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

PTA総会では本校の教育方針について簡単に説明をさせていただき、補足として次の3点をお願いしました。



6年2組の授業の様子

（一）家庭学習の日

次の観点から、年間数回金曜日午前中授業の日を設定します。

①子供たちにわかる授業を提供するための準備の時間を確保すること

②子供自身が学習計画を立てて学習する力をつけること

この観点から、下校後子供たちがすぐに遊びに行かないよう声かけをお願いします。

（二）スマホの管理と監督

八代はもとより、全国でスマートフォン所持率に比例して、

子供同士のトラブルやSNSを通して子供が危険な目に遭う事例が多発しています。SNSのトラブルだけでなく、深夜にゲームや動画サイトを閲覧しすぎて生活が乱れたり、画像や動画を投稿して取り返しがつかなくなるケースもあります。問題が表面化してからでは手遅れなことが多いので、しっかりと管理、監督をお願いします。

（三）ばかばかルームについて

様々な要因で学校に来れない、教室には入れない児童が、心の元気を蓄え、自分に合ったペースで学習・生活をしながら自分の教室へとつなげる場所です。最終的なゴールは自分の教室に戻ることです。ご理解をお願いします。

高い安全意識を

5月9日（金）に八代警察署

や交通安全協会、地域の方々をお招きして中学年の「交通安全教室」を行いました。雨の影響で体育館での講義及び実技となりましたが、子供たちは安全な道路歩行や自転車乗りの方について再確認することができました。

昨年一年間の八代市内の小学生的交通事故件数は19件、内11件が自転車乗用中によるものだそうです。自転車は車両と同じで、自分はもちろん相手にけがを負わせてしまうと責任を負わ

なくてはなりません。

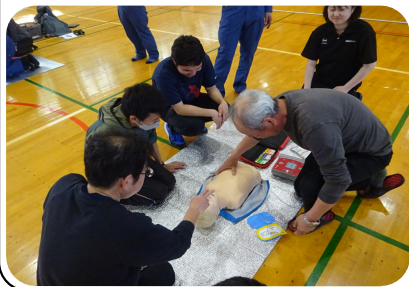
子供たちには、今回学んだことをしっかりと頭に入れ、絶対に交通事故にあわない、起こさないようにしてほしいと思います。学校でも継続的に指導していきますので、ご家庭でも交通安全を呼びかけていただきますようお願いいたします。



自転車の安全な乗り方講習

心肺蘇生法の研修を行いました

7日の放課後に本校職員が八代消防署の職員を迎え、心肺蘇生法の研修を行いました。R5年調べで救急車到着までの平均時間は約10分、119番通報は八千六百件あり、20年で約2倍増加したそうです。高齢化が進み今後は一万件になると予想しているということです。また、心肺停止後約2分間で脳細胞が死滅していくので、救急隊到着までの対処が重要ということでした。たくさん命を預かる学校で、もしもの場合、最低限の処置がしっかりと確実にできるよう準備をしたいと思いました。



身をついた高マナー

本校は今年度から午前7時40分に昇降口の扉を開けるようにしています。毎朝扉が開くまで何人かの子供たちは待っています。きちんと一列に並んで待つことができます。このような事が自然にできるのは、とても素晴らしいことだと感じました。

